

令和7年度 認定一級解剖組織技術者試験(共通問題)

問1. 膜タンパク質を合成する細胞内小器官を1つ選びなさい。

- A. ゴルジ装置
- B. リソソーム
- C. 粗面小胞体
- D. 滑面小胞体
- E. ミトコンドリア

正答:C

問2. 横隔膜を貫通しない構造を1つ選びなさい。

- A. 下大静脈
- B. 下行大動脈
- C. 気管支
- D. 食道
- E. 迷走神経

正答:D

問3. 次のうち全体が腹膜に包まれる器官を2つ選びなさい。

- A. 胃
- B. 睪臓
- C. 脾臓
- D. 腎臓
- E. 十二指腸

正答:A, C

問4. 脳を覆う髄膜の脳実質側からの正しい順序を1つ選びなさい。

- A. クモ膜-硬膜-軟膜
- B. クモ膜-軟膜-硬膜
- C. 軟膜-硬膜-クモ膜
- D. 軟膜-クモ膜-硬膜
- E. 硬膜-クモ膜-軟膜

正答:D

問5. 次のうち常温(20~25℃)で固体となる薬品を1つ選びなさい。

- A. アセトン
- B. キシレン
- C. フェノール
- D. エタノール
- E. 酢酸

正答:C

問6. ホルムアルデヒド飽和水溶液に関して正しい記述を2つ選びなさい。

- A. 発癌性はない。
- B. 遮光して保存する必要はない。
- C. 医薬用外劇物である。
- D. 酸化によってギ酸を生じる。
- E. アルカリ性である。

正答:C, D

問7. 上・下大静脈～肺～上行大動脈までの血流が通過する順になるように、次の構造を正しく並べなさい。番号で記載すること。

①肺静脈 ・ ②右心室 ・ ③右心房 ・ ④肺動脈 ・ ⑤左心房 ・ ⑥左心室

正答: 上・下大静脈→ ③ ② ④ →肺→ ① ⑤ ⑥ →上行大動脈

問8. 死体解剖保存法で定められた内容について誤った説明を1つ選びなさい。

- A. 人体解剖は、医学(歯学を含む)の教育・研究に資することが目的の一つである。
- B. 死体を解剖しようとする者は、その遺族の承諾を受けなければならない。
- C. 死体の解剖は、保健所で許可を得た者であればどこでも行うことができる。
- D. 身体の正常な構造を明らかにするための解剖は、医学に関する大学において行う。
- E. 死体の取扱いに当たっては、特に礼意を失わないように注意しなければならない。

正答:C

問9. プリオン病が、ご遺体を取扱う者にとって特に注意すべき疾患である理由を記述しなさい。

正答: プリオンには一般的な消毒液が無効であり、ホルマリン液等の固定液による固定でも感染性が消失しないため。

問10. 2025年3月に篤志解剖全国連合会、日本篤志献体協会、日本解剖学会から献体解剖倫理指針が発表され、遺体に対する礼意と守秘義務の遵守や献体解剖に関する不適切な情報の拡散防止に関する行動規範が示された。献体解剖の学習者の解剖実習室の外での行動の注意点を2つ以上記述しなさい。(あなたの考える解剖実習室の外での注意点でも良い。)

正答: ・献体解剖で経験・見聞したことを第三者に伝えることには慎重を期する必要がある。

・献体解剖が行われる解剖実習室までの通路や大学への往復の公共交通機関など第三者がいる場所では、友人との会話であっても、献体解剖の内容について語ることは慎む。

・SNS などを使って献体解剖の経験や見聞を発信しない。

令和6年度 認定一級解剖組織技術者試験(共通)

1. ATP 産生を行う細胞内小器官はどれか。1 つ選びなさい。(10 点)

- A ゴルジ体
- B リソソーム
- C 粗面小胞体
- D 滑面小胞体
- E ミトコンドリア

正答:E

2. 内分泌と外分泌の機能をもつ器官はどれか。1 つ選びなさい。(10 点)

- A 膵臓
- B 腎臓
- C 副腎
- D 前立腺
- E 唾液腺

正答 A

3. 正しい組み合わせはどれか。2 つ選びなさい。(各 10 点,計 20 点)

- A 移行上皮——小腸粘膜
- B 単層扁平上皮——血管内皮
- C 単層円柱上皮——口腔粘膜
- D 重層扁平上皮——膀胱粘膜
- E 多列線毛上皮——気管上皮

正答 B と E

4. 毒物あるいは劇物に該当しないものはどれか。1 つ選びなさい。(10 点)

- A 水銀
- B キシレン
- C メタノール
- D エタノール
- E 酢酸ウラニル

正答:D

5. 以下の文章を読み、(ア)と(イ)に当てはまる化学物質名を答えなさい。(各15点,計30点)

市販されているホルマリンは、35～38%の(ア)水溶液に10%以下の(イ)を加えたものである。

正答:(ア)ホルムアルデヒド、(イ)メタノール

6. 下記の法律で(ア)に当てはまるのはどれか。1 つ選びなさい。

死体解剖保存法 第十一条

「死体を解剖した者は、その死体について犯罪と関係のある異状があると認めるときは、(ア)以内に、解剖をした地の警察署長に届け出なければならない。」

- A 1時間 B 12時間 C 24時間 D 3日 E 7日

正答:C

7. 個人情報について、誤りはどれか。1 つ選びなさい。

- A 病歴は個人情報である。
- B マイナンバーは個人情報である。
- C DNA 配列や虹彩画像は個人情報ではない。
- E 本人の同意があれば、個人情報を第三者に提供できる。
- D 個人情報を保管する場合、漏えい等が生じないように安全に管理しなければならない。

正答:C

令和5年度 認定一級解剖技術者試験(共通問題)

1. 正しい組合せはどれか。

- A 移行上皮——腎尿細管
- B 単層扁平上皮——皮膚表皮
- C 多列線毛上皮——気管上皮
- D 単層立方上皮——血管内皮
- E 重層扁平上皮——膀胱粘膜

正解:C

2. ATP 産生を行う細胞内小器官はどれか。

- A ゴルジ体
- B 滑面小胞体
- C 粗面小胞体
- D リソソーム
- E ミトコンドリア

正解:E

3. 文中のカッコ内に当てはまるのはどれか。

死体解剖保存法 第十一条

「死体を解剖した者は、その死体について犯罪と関係のある異状があると認めるときは、()時間以内に、解剖をした地の警察署長に届け出なければならない。」

- A 一
- B 十二
- C 二十四
- D 四十八
- E 七十二

正解:C

4. 毒劇物に該当しないのはどれか。

- A キシレン
- B エタノール
- C フェノール
- D ホルマリン
- E 可溶性ウラン化合物

正解:B

5. 体表からの触診で最も触れにくいのはどれか。

- A 総頸動脈
- B 足背動脈
- C 大腿動脈
- D 椎骨動脈
- E 橈骨動脈

正解:D

6. 次の文中のカッコ内に入る数字を答えよ。

一般的にホルマリンと呼ばれるものは約()%ホルムアルデヒド飽和水溶液である。これを 10 倍希釈したものが 10%ホルマリン液と呼ばれる。

正解:37(37~40 を正解とする)

7. 消化管の名称を口腔から肛門まで順番に列挙せよ。(小腸・大腸は詳細名称で回答すること)

(解答例:口腔→○○→○○→……→○○→肛門)

正解:

口腔→食道→胃→十二指腸→空腸→回腸→盲腸→上行結腸→横行結腸→下行結腸→S 状結腸→直腸→肛門

8. プリオン病はご遺体を取り扱う技術者が特に注意すべき疾患である。ご遺体を扱う技術者の感染制御の観点からその理由を簡潔に答えよ。

正解例:

病原体に一般的な消毒液が無効であり、ホルマリン液などの一般的な固定液による固定によっても病原体の感染性が消失しないから。

配点

問1~6:各10点

問7, 8:各20点

合計100点

令和4年度 認定一級解剖技術者試験(共通)

- 以下で誤りはどれか？
 - 体を前後に分ける面を前額面、前頭面あるいは冠状面という。
 - 正中面とは身長のちょうど半分の高さでの横断面をいう。**
 - 頭側を上方、吻側ともいう。
 - 体肢の体幹に近い方を近位という。
 - A～Dの全て
- 体表から穿刺が容易である血管として誤りはどれか？
 - 上腕動脈
 - 大腿動脈
 - 橈骨動脈
 - 肺動脈**
 - A～Dの全て
- 死体解剖保存法で定められている内容について誤りはどれか？
 - 死体の解剖・保存によって医学(歯学を含む)の教育又は研究に資することが目的の一つである。
 - 死体を解剖しようとする者は、予め保健所の許可を受けた者であれば遺族の許可なしで解剖できる。**
 - 死体の解剖は、特に設けた解剖室において行わなければならない。
 - 身体の正常な構造を明らかにするための解剖は、医学に関する大学において行う。
 - 死体の取扱に当っては、特に礼意を失わないように注意しなければならない。
- 毒劇物に該当しないものはどれか。
 - ホルマリン
 - フェノール
 - 可溶性ウラン化合物
 - エタノール**
 - キシレン
- 毒劇物の取り扱いについて誤りはどれか。
 - 貯蔵設備(保管庫)を使用することで、他の物と一緒に保管できる**
 - 貯蔵設備(保管庫)は頑丈な構造のもので施錠する
 - 貯蔵設備(保管庫)の鍵の管理者を明確にし、管理を徹底する
 - 「毒物劇物管理簿(受払い簿)」を作成し、日常的に使用量や残量を確認する
 - 毒物劇物が盗難・紛失した場合は、直ちにその旨を警察署に届け出る
- 危険性のある感染症を伴うご遺体の取り扱いに関する日本解剖学会の指針として誤りはどれか？
 - 事前に感染症であることが判明しているご遺体の場合のみ、防護用具を使用して作業に当たる必要がある**
 - 引き取りに際して予め危険性のある感染症に罹患していることが判明しているご遺体の引き取りをお断りする。
 - 大学に搬入後に危険性のある感染症に罹患していることが判明したご遺体についてはご遺族の了解を得た上で、感染防止対策を取りつつ、防腐処置を行わずに火葬する。
 - エアゾル発生手技(骨カッターでの骨切断など)がある場合は、必要に応じて微粒子用マスクを使用する。
 - 使用後のガウン、キャップ、アイシールドなどは使い回しを避ける。

7. ご遺体を取り扱う上で注意すべき感染症として正しいものを全て選べ。

- A プリオン病
- B C型肝炎
- C HIV
- D 結核
- E 新型コロナウイルス感染症

8. 手指衛生のタイミングとして正しいものを全て選べ。

- A ご遺体に触れる前
- B 清潔・滅菌操作の前(機器に触れる前)
- C 血液・体液へのばく露の可能性があるとき
- D ご遺体に触れた後
- E ご遺体周囲の物品に触れた後

9. 日本における篤志献体について誤りはどれか？

- A 医学及び歯学の教育のための献体に関する法律に基づいて実施されている。
- B 場合によっては有償で行われる。
- C 大学は献体の記録を作成し、これを保存する必要がある。
- D 大学は、火葬後、ご遺骨をご遺族にお返しするまで取り違え等ないように管理する責任がある。
- E A～Dの全て

令和2年度 認定一級解剖技術者試験(共通)

名前: _____ 点数 _____

1. 横隔膜の直下に認められる器官はどれか。

A 肺 B 腎臓 C 膀胱 D 肝臓 E 横行結腸 回答 _____

正答 D

2. 内分泌と外分泌の機能をもつ器官はどれか。

A 脳 B 腎臓 C 副腎 D 唾液腺 E 膵臓 回答 _____

正答 E

3. 咽頭の上端はどれか。

A 口峽 B 喉頭蓋 C 咽頭円蓋 D 耳管咽頭孔 E 輪状軟骨下縁 回答 _____

正答 C

4. 毛細血管に始まり毛細血管に終わる器官は何か。

A 門脈 B 冠動脈 C 細動脈 D リンパ管 E 毛細血管 回答 _____

正答 A

5. 胆汁が一旦貯蔵され濃縮・熟成された場所から最初に通過する部位はどれか。

A 総肝管 B 胆嚢管 C 総胆管 D 胆膵管膨大部 E 大十二指腸乳頭

回答 _____

正答 B

6. 下記の法律で(A)に当てはまるのはどれか。

死体解剖保存法 第十一条 「死体を解剖した者は、その死体について犯罪と関係のある異状があると認めるときは、(A)以内に、解剖をした地の警察署長に届け出なければならない。」

A 1時間 B 12時間 C 24時間 D 3日 E 7日 回答 _____

正答 C

7. 保存処置にあたり注入液(固定液・保存液)を注入する血管を選択するポイントを列挙しなさい。

剖出しやすい血管 注入針が挿入しやすい血管 注入針が固定しやすい血管
解剖学実習に影響がでにくい部位の血管 など

8. 消化管を口腔から肛門まで順番に列挙しなさい。(小腸・大腸は詳細名称で回答すること)

(解答例:口腔→○○→○○→……→○○→肛門)

9. 死体解剖保存法はどのようなことを定めた法律か答えなさい。